

ようてい・西いぶり広域連携プロジェクト

- ・羊蹄山麓・西胆振周辺地域は、従来から経済、生活面において強い結びつきを保っている。
- ・今後、高速道路の整備や北海道新幹線の開業と札幌延伸など、環境が変化していく中、地域がさらに連携・協力することにより、自然が織りなす雄大な景観、多彩なアクティビティ、温泉などを活用した観光や大規模災害対策等で、更なる成果を期待できる。
- ・このため、地域の市町村に加え、道、国の関係機関が協力し、観光、防災、交通・道路整備、人口減少対策等の面での施策を連携し推進していくことにより、連携地域一帯の地域活性化や新たな経済圏の形成を図る。

《推進エリア》
後志・胆振・石狩地域

主な取組内容

- 広域連携による新たな観光地づくり
 - ・ 豊富で多彩な観光資源を組み合わせ新たな観光ルートの構築
 - ・ 多彩な海と山の食の新たな魅力の構築
- 広域的な協力・連携による防災体制の強化
 - ・ 広域で連携した防災に関する相互協力体制の構築
- 移住・定住の促進
 - ・ 広域で連携した移住・定住情報の共有と発信

地域を支える力強い 農林水産業確立プロジェクト

- ・ 後志地域は、米、畑作物、野菜、果樹、畜産など地域の特色を活かした農業、カマツ、トマツを主体とした森林資源の循環利用に向けた林業・木材産業、ホッケ、スケトウダラ、スルメイカなど多彩な水産物が水揚げされる水産業が基幹産業となっているが、後継者不足や高齢化、所得の減少が進んでいる。
- ・ そのため、担い手の確保や収益性の向上に向けた取組を推進し、農林水産業の持続的発展を図る。
- ・ 豊富で良質な1次産品を活用した商品開発や情報発信などにより、高付加価値化やブランド化を促進していく。

《推進エリア》
後志地域

主な取組内容

- 農業の持続的発展
 - ・ 高収益作物の導入や農業生産基盤の整備などによる収益性の高い後志農業の確立
 - ・ 環境に調和した農業の確立
 - ・ 担い手の育成・確保
- 林業・木材産業等の健全な発展
 - ・ 地域の特性に応じた森づくりの推進
 - ・ 地材地消の推進
 - ・ 木質バイオマス資源としての活用促進
- 水産業の持続的発展
 - ・ マコやホタテなどの増養殖の推進
 - ・ 海域特性に応じた効率的・効果的な栽培漁業の推進
 - ・ トドなどの海獣による漁業被害防止対策の推進
 - ・ 密漁監視体制の強化
 - ・ 担い手の育成・確保
- 地域特性を活かしたブランドの創造・確立
 - ・ 特産品の発掘・磨き上げ
 - ・ グリーン農業の推進など安全・安心を基礎とした「食」のブランド力の向上
 - ・ 「ようていかまつ」としてのブランド化の推進
 - ・ 6次産業化の推進
- ブランド力を活かした販路拡大
 - ・ 地元食材のレストランでの利用促進など産消協働の推進
 - ・ 官民協働による国内外でのプロモーションの展開
- 観光と連携した「食」ブランドの発信
 - ・ 「食」のイベントの開催

多彩な地域資源を活用した 国際観光リゾートエリア形成プロジェクト

- ・後志地域は、小樽の歴史的建造物、積丹半島の海岸線、羊蹄山などの優れた景観や、ニセコ周辺のスキーなどを核としたウィンタースポーツや夏季のサイクリング、ラフティングなどのアクティビティなどにより、国内外から多くの観光客が訪れる本道を代表する観光エリアとなっている。
- ・しかし、観光客の季節による変動が大きく、また、日帰り観光が大半を占めている。
- ・地域内で造られる日本酒、ワイン、ウイスキー、ビールや、豊富な水産物、農畜産物、それらの食材を活かした加工品などの多様な「酒と肴」をテーマとした広域観光の推進に加え、新たな観光資源の発掘・磨き上げや受入体制の整備などにより、観光入込客の平準化や欧米型の長期滞在型の観光地づくりを進めていく。

＜推進エリア＞
後志地域

主な取組内容

- 新たな魅力の創出による後志観光の推進
 - ・ 宿泊地（ハブ）と周辺の地域（サテライト）が連携し、多彩な魅力ある観光資源を活用した通年型・滞在型観光の推進
 - ・ 観光ホスピタリティの向上
 - ・ 広域観光の推進
- 外国人観光客の誘客促進と利便性の向上
 - ・ 外国人観光客向けのホスピタリティ向上
 - ・ 外国人観光客が訪れやすい環境整備
 - ・ 官民協働による国内外でのプロモーション展開
 - ・ 外国人とのコミュニケーション等を通じた人材育成
- 「食」の魅力と豊かな景観を生かした観光地づくり
 - ・ 農業・漁業体験など一次産業や食品加工業を始めとする二次産業と観光事業者との連携を図りながら「食」を活かした魅力ある観光地づくり
 - ・ 自然・景観の保全と活用による質の高いリゾート地域の形成
 - ・ シーニックパイクイ北海道の推進
 - ・ 飲食施設等における地域材の有効活用

“しりべし” 活力ある 「まち・ひと・しごと」づくりプロジェクト

- ・国内外からの観光客が多く訪れているニセコ周辺地域では、冬季間のみスキー場やホテル等の関連施設で就業する若者が多数存在しており、こうした豊富な労働力を農業や食料品製造業など夏季に人手不足となっている業種とマッチングするなど、短期滞在者の通年雇用化による産業の担い手確保、移住・定住を促進するため、関係機関が連携して就業支援や人材育成への支援を行う。
- ・また、年間を通して外国人が多く滞在するという環境を活かし、国際感覚やコミュニケーション能力を備えた人材を育成し、地域における観光ビジネスや世界を相手に活躍できる人材育成に取り組む。
- ・さらに、行政と民間が連携して空き家の活用促進に取り組む「しりべし空き家BANK」事業や、高齢者・子育て世帯の住替えの促進など居住環境の整備を図りながら、人口減少社会に対応した活力あるまち・ひと・しごとづくりを推進していく。

＜推進エリア＞
後志地域

主な取組内容

- 冬季にリゾートで就業する多くの若者と夏季に人手不足となっている業種とのマッチングによる通年滞在化
 - ・ 冬山ジョブ・マッチング・カフェなど就業相談の実施
 - ・ 農業就業フェアなど合同就業面接会の開催
 - ・ 通年滞在に必要な情報を総合的に提供するワンストップ窓口の設置
- 年間を通して多くの外国人が滞在する環境を活かしたグローバル人材の育成
 - ・ 異文化との交流機会や英語実践機会の創出
 - ・ 外国人とのコミュニケーション等を通じた人材育成
- 「しりべし空き家BANK」事業による空き家の活用促進
 - ・ 空き家相談窓口機能の強化
 - ・ 「しりべし空き家BANK」の事業体制強化
- 高齢者と子育て世帯の住替えによる新たなまちづくり
 - ・ 住み替えの支援促進
 - ・ まちづくりフォーラムの開催